

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信



| 国際ロータリー 2570 地区 | **vol.1**
Rotary International District 2570 July 2017



ロータリー：
変化をもたらす



2017-2018 年度

7
月号

写真：蓮「甲斐姫」

contents

RI 会長メッセージ	p2
細井ガバナーメッセージ	p4
細井ガバナーへの期待・前嶋直前ガバナーへの感謝	p6
細井ガバナーを訪ねて	p7
ガバナー補佐自己紹介と抱負	p8
諮問委員紹介	p10
各委員長紹介	p11
新井地区幹事自己紹介と抱負	p13
地区大会役員・副幹事紹介	p14

Rotary



ロータリー： 変化をもたらす



2017-2018 年度 国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120 万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先

を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112 年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。



ロータリー： 変化をもたらす



組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18 年度、「ロータリーとは何ですか」と

いう問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感は、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

A Message from President Risely



国際ロータリー 2570 地区
2017-2018 年度 ガバナー
細井 保雄

細井ガバナーメッセージ

A Message from Governor Hosoi

各クラブ、各会員の
皆様の特徴、個性を活かして

「RI 戦略計画
を皆で一緒に
実行しよう!!」

ロータリー戦略計画 (ROTARY STRATEGIC PLAN)

2001-02 年度、国際ロータリーが奉仕の第 2 世紀を迎えるにあたり、ロータリーのリーダーたちは、組織を導く戦略計画の立案を開始しました。戦略計画を成文化し (RI 細則 16.100)、2004 年に戦略計画委員会を設置した RI 理事会は、継続的に、組織全体の戦略を監督し、その実行計画を立て、戦略計画が時代に即し、組織のニーズに応えるものとなるよう、理事会は少なくとも 3 年ごとに包括的な見直しを行いました。

2010 年 7 月 1 日より有効となった現在のロータリー戦略計画は、RI とロータリー財団の戦略的方向性を一つにするものであり、全世界のロータリアンが示した戦略的懸念に対応するものであります。

ロータリーが戦略計画を立てた理由

自分たちが将来何を目指し、そこに到達するにはどうしたらいいかを定めることは、どの組織にも必要です。

これは、毎年リーダーが交代するロータリーでは特に重要なことです。

ロータリーの戦略計画は、ロータリーにおいて、新たなリーダーが就任するごとに方向性が変わることを防ぎ、ロータリーが重要目標の達成に向け、確固とした方向性をもって進むためのものです。

ロータリーは 2009 年に、世界数千人のロータリアンを対象に、ロータリーの未来に関する意見を調査しました。そして翌年、国際ロータリー理事会は、その調査の結果を直接反映した以下 3 つの優先項目を柱とする戦略計画を採択しました。

2012 年、無作為に選ばれた世界のロータリア



クラブのサポートと
強化



人道的奉仕の重点化と
増加



公共イメージと認知度の
向上

ンを対象に、この戦略計画についてのアンケート調査を行ったところ、95 パーセントの回答者がこれらの優先項目と、それに伴う 16 の目標を強く支持すると答えました。

RI の戦略計画は、全世界のロータリアンの 95% もその内容を認識されているので、これを基本に地区運営を実行して参りたいと思います。

ロータリーの奉仕理念(Rotary Ideal Of Service)の実践

2013 年、ロータリーの綱領の全面的な改訂に伴い、「奉仕の理想」から「奉仕の理念」と改められることになりました。

また、数多いロータリーの公式文書の中で奉仕理念に触れているのは「決議 23-34」のみです。

決議 23-34 には「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情とのあいだに常に存在する矛盾を和らげようとするものであります。この哲学は奉仕―「超我の奉仕」“Service above self”の哲学であり、これは、「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」“He profits most who serves best”※という実践的な倫理原則に基づくものである。」と定義されています。

すなわちロータリーには二つの理念があり、その一つはシェルドンが提唱した「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」“He profits most who serves best”のモットーで表現される職業奉仕の理念であり、もう一つは、他人のことを思い遣り、他人の為に尽くすという「超我の奉仕」“Service above self”のモットーで表現される人道的奉仕理念だと言うことができます。

ポールハリスはその著書の中で、ロータリーの「奉仕の理念」について、「ロータリーの概念する奉仕の理念とは、物の過程の最初に奉仕を置くものである。最も愚かな方法は金銭に集中することである。」と述べ、さらに『有史以来、偉人の中の偉人たちが、その言葉や態度で示したものは、「奉仕第一、自己第二」“Service above self”という、まさにロータリーが要約した教義(スローガン)を忠

実に守ることであった。』と説明しています。

※2010 年規定審議会決議案 10-165 により、RI の第二のモットー(標語)「One Profits Most Who Serves Best」に改定されました(邦訳に変更はありません)。

地区目標

1. 各クラブに戦略委員会を設置、
または戦略計画を立てていただきたい
2. 出席を奨励し、例会を活性化する
3. RI 会長賞 50% を目指す
4. 会員皆様の My Rotary への登録を推奨する
5. RI 会長方針の会員増強を目指す
6. 新クラブ(衛星クラブを含む)を結成し、地域社会のさまざまな入会候補者のニーズに応える
7. ロータリーデー、ロータリーフェスタを開催する
8. マスメディアとのフォーラムを行い、役に立つ奉仕を取り上げてもらう
9. ロータリーの職業奉仕を学び、高潔性という中核的価値観の模範を示し、活動のすべてを倫理的に行う
 - ①「ロータリーの目的、ロータリアンの行動規範、四つのテスト」を実践する
 - ②アーサー フレデリック シェルドンの職業奉仕哲学を学ぶ
10. 地区補助金を利用して地域の社会奉仕を推進する
11. 国際奉仕を実践し、交流することで国際間の理解、親善、平和を推進する
12. グローバル補助金を利用する
13. ロータリー青少年交換の受け入れ体制を円滑にする
14. 学友の活用をはかる
15. ロータリー財団の寄付目標を達成する
16. ロータリー平和センターの理解と協力をする
17. ロータリー米山記念奨学へ従来どおりの支援をする
18. RLI 委員会で研修の充実をはかる
19. 「ロータリーを他人に告げる歌」を普及させる

前嶋直前ガバナーへの感謝

ガバナー 細井 保雄

前ガバナー前嶋修身様は、高槻ガバナー年度の11月の終わりに、急速ガバナーエレクトを引き受けられました。ガバナー月信新年号で、前嶋様は「私自身は暗闇の中でマラソンとダッシュを繰り返しているような毎日でした」と話されました。7ヶ月間のガバナーエレクトのご経験でガバナーに就任されたのです。私も同情いたします。当地区もありがたく感謝しております。地区のテーマは「知恵と元気を」でした。クラブと地区を活性化しようということでした。日本の地区では、34地区の中で会員数が2地区のみ減少していましたが、前嶋様には、当地区の会員増強に力を注いでいただきました。そして成果を残されました。また例会の充実と出席率の促進を地区の方針として掲げていただきました。公式訪問は、卓話に先立って入会3年以内の会員との懇談会を、そしてクラブ協議会では、ほとんどがRLI方式あるいはそれに準じる方式で行われ、和やかな雰囲気の中、活発な話し合いがもたれました。「RI会長賞」受賞を目指すも、地区の方針とされました。私もこの目標を掲げ地区のより活性化を図りたいと思います。地区大会も記憶に残ります。大会初日の指導者育成セミナーIでは、今泉清詞PGの感動するスピーチ、メインの特別講演はRI元会長田中作次様の特別講演、質疑応答では活発な質問と田中作次様の実践に裏打ちされた簡潔で説得力のある回答です。

私は、短期間でこの壮絶な準備と、そしてガバナーの責務を立派に成し遂げた前嶋様に敬意と感謝の思いでいっぱいです。ありがとうございました。

ガバナーは駅伝ランナー、温かいエールを！

直前ガバナー 前嶋 修身

思えば、ガバナーは駅伝ランナーに似ています。先輩ガバナーから受け継いだタスキ（ロータリー・マーク付き地区の伝統・歴史）を、1年間という区間、スタッフの力をお借りしながら猛スピードで走り抜け、次のランナー（ガバナー）に引き渡すのです。区間を1年間と書きましたが、始まるまでも助走期間があり、サンディエゴで研修したり、次のスタッフをお願いしたり、GETSを受講したり、地区テーマを考えたり、前年度主催の会議に参加したりウォーミングアップが大事なのです。残念ながら、私の場合は時間が無く十分なウォーミングアップができませんでしたが、

駅伝ですから、他のランナーも走っています。34地区のランナー（ガバナー）と共に区間を走ります。この駅伝のいいところは、“競争”ではなく“共走”であることなのです。同期ガバナー会（34名）の結束は固く、私は随分助け

られました。いわば戦友に似たつながりができるのでしょう。先日は、熊谷RCの親睦旅行で松江に出かけた折、当地のガバナーが喜んで食事会に参加してくれました。

また、各ランナーの胸のゼッケンには“RIテーマ”と“地区テーマ”が刷り込まれています。私の胸には「Rotary Serving Humanity」と「知恵と元気を」が、次のランナー（細井ガバナー）の胸には、「ロータリー：変化をもたらす」と「RI戦略計画を皆で一緒に実行しよう!!」が。

ガバナーはまた、ゼッケンに刷り込まれたテーマの伝道師でもあります。公式訪問などあらゆる機会をとらえて会員の皆様と共に考え、共に語ります。

ランナー細井ガバナーに温かいエールと拍手を！

細井保雄ガバナーを訪ねて

2017～2018 年度ガバナーとなられた細井保雄さんの人となりなどを紹介するためインタビューをさせていただきました。



一ノミニ期間もなく、突然のガバナーエレクト就任となりましたが？

突然でしたけど、地区の事情やクラブの推薦で廻ってきてしまったのだから、しょうがないな—やるしかないな—というのが実感でした。所属する行田さくらロータリークラブの仲間からも強く背中を押していただきました。これも学びと向上の機会だと思いお引受けしました。地区の R 財団、職業奉仕部門、ロータリーの友地区代表委員を経験し、RLI 委員長を務め DL の準備に 100 時間も費やすなど多くの事を学んできたので、GETS や国際協議会でサンディエゴに行っても知識では自信をもって臨めました。ガバナーとしての条件や人間の条件については今一度学んでいきたいと思っています。

一2570地区の課題というか目標は？

ここ数年のガバナーが危機感をもって掲げてきた「会員増強」ですね。先日の地区研修・協議会において会長部会で会長さんたちに増強の目標を伺ったところ、合計で 98 名という力強い数字がでました。地区としても実現できるよう環境づくりに努めたいと思います。

次いで効果的な奉仕事業の洗い直しと言いますか、地域のニーズを掘り上げた事業の追求だと思っています。

一プロフィールを聞くと、熊谷高校から日本大学経済学部、地元の不動産会社に 5 年勤務のあと独立、細井不動産株式会社設立。改め(株)ファイブイズホーム。3 年後の株式上場を目指しているとのこと。仕事でのモットーは座右の銘でもある「一生懸命」。

一昨年夏、熊谷の百貨店で偶然にもお子様お孫さんを連れた文江夫人とお会いしました。家族旅行前のお買い物とか。「支払い細井のカードよ」と笑っておられました。家族旅行はよく出かけられますか？

子供が 3 人、孫が 10 人、ひ孫が 2 人います。総勢 20 人で夏休み二泊三日、暮れに 1～2 泊の旅行を今のところ続けていますね。

一仕事の他ロータリー、行田商工会議所副会頭などの活動で大変忙しいと思いますが、ストレス解消という気分転換は？

仕事が趣味でもあるので(笑)音楽を聞いたり、ジムへ行って泳いだりですかね。(聞くと高校の時は水泳部で個人メドレー県体 3 位に入賞したそうです)

著書：『地域いちばん住宅をつくる』(ダイヤモンド社)

『大手住宅メーカーが太刀打ちできない会社』
(ダイヤモンド社)

講演：日本経営者合理化協会はじめ年 5～6 回程度

(インタビュー・文 月信担当 副幹事 橋本恭一)

ガバナー補佐 | 自己紹介と抱負

細井ガバナーを支える
5人の補佐をご紹介します。

■ 奉仕の理念を常に念頭に置きながら

■ 地区目標達成の



第1グループガバナー補佐
相原 茂吉 (川越)

この度、第2570地区第1グループガバナー補佐を拝命致しました川越RC所属 相原茂吉です。今世界は地政学的には勿論、あらゆる分野での価値感も加速度的なスピードで変化しています。その変化に伴う多様性の認識は極めて重要です。私は変化の中における不変的なもの、即ちロータリーの精神的な支柱である奉仕の理念を常に念頭に置きながら、ロータリーを自らの事業に例えられ継続と発展の重要性を説かれた細井ガバナーの方針を理解し補佐して参りたいと思います。甚だ未熟者ではありますが、皆様にご指導ご鞭撻を賜りながら補佐の重責を務めてまいりたいと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



■ 「夢を繋ぐ」を合い言葉に



第4グループガバナー補佐
向井 正義 (深谷東)

第4グループガバナー補佐を務めさせて戴きます向井正義です。今年度国際ロータリー・イアン・ライズリー会長のテーマ「変化をもたらす」をベースに細井保雄ガバナーの地区目標を第4グループ 11のクラブに反映できるよう、微力では御座いますが、明るく、元気な、楽しいクラブ運営の為に努力させて戴きます。

ロータリーの長い歴史の中で、クラブ運営も変化してきたことと思います。変えてはいけないうもの、変わらなければいけないものも沢山あるでしょう。その中で時代に即した「変化をもたらす」勇気も必要でしょう。

第4グループの11の各クラブの思いと現状を細井保雄ガバナーへ、そして、細井保雄ガバナーが思い描いているものを各クラブへ澁みなく流れる管になることがガバナー補佐の役目かと思ひます。

第4グループは「夢を繋ぐ」を合言葉に、☆仲間作り ☆元気なクラブ運営 ☆楽しいロータリーライフ、を一元となって目指して参りたいと思ひます。宜しく、お願い申し上げます。

ために微力を尽くす

第2グループガバナー補佐

下山 定夫（富士見）

細井保雄ガバナーは、ロータリー戦略計画の3つの優先項目（クラブのサポートと強化、人道的奉仕の重点化と増加、ロータリーの公共イメージと認知度の向上）とかかわる目標の達成のために、19の地区目標を掲げました。

ガバナー補佐の役割は、ガバナー方針をクラブに確実に伝え、またクラブの意見をガバナーに伝え調整することです。第2グループの8クラブは、50人未満の2クラブ、40人未満の2クラブ、20人未満の3クラブ、10人未満の1クラブですが、それぞれ意欲的に活動しています。

今年度の地区目標達成のために微力を尽くしたいと思います。会員皆様のご指導ご協力をお願い申し上げます。

■ 第3グループのパイプ役として



第3グループガバナー補佐

木川 一男（飯能）

この度第3グループガバナー補佐に就任いたしました木川一男です。平成2年1月飯能 RC に入会、28年経過平成21年7月第46代会長に就任。創立45周年記念式典を担当。平成15～平成21年迄ロータリー財団部門補助金委員会に所属、委員、副委員長、平成22年度 GSE 委員、平成24年度 RLI を受講。

ガバナー補佐の役割は細井ガバナー方針「RI 戦略計画を皆で一緒に実行しよう」にもとづき地区と第3グループ（会員381名）のパイプ役を務めます。また IM は平成30年2月18日（日）西武線飯能駅ホテルヘリテイジにて開催致します。ご協力の程お願い致します。

112年と言う長い歴史の流れの中で RI 会長の「ロータリー変化をもたらす！」その目的に少しでも近づきたいと思います。

■ 「ロータリーとは何ぞや」を日々考えながら



第5グループガバナー補佐

高野 勝良（加須）

加須市に税理士・公認会計士を開業して41年になります。

実は改めて今、「ロータリーとは何ぞや」と、日々考えています。事業において「儲けを目的にしてはダメだ」とはロータリー以外でも、例えばドラッカーも言っています。でもドラッカーはこうも言っています。「利潤は事業活動の成果を計るバロメーターである」と・・・仕事に嘘偽りがあってはいけない。相手のことを思い誠心誠意仕事をしたとしても、でも儲けはどうするのか・・・いつも悩むのであります。

以上、ガバナーにフォローしてもらいつつ、各クラブには戦略計画の立案を呼び掛けてまいります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

RI 戦略計画を皆で一緒に実行しよう

■ 諮問委員紹介



今泉 清詞 (川越)



田中 一郎 (坂戸)



梅沢 定彦 (所沢)



高橋 福八 (本庄)



野中 弘之 (熊谷東)



石川 嘉彦 (入間)



真下 和男 (東松山)



加藤 玄静 (本庄)



立原 雅夫 (川越)



鈴木 秀憲 (吹上)



中井 眞一郎 (所沢)

R2570 地区役員 紹介



坂本 元彦 (富士見)



高柳 育行 (本庄)



前嶋 修身 (熊谷)



RLI 日本支部地区代表委員
加藤 玄静 (本庄)

ロータリーは「面白くて、
為にならなければならない」。それにはRLIでロー
タリー情報を正しく身に
着けることであります。

R2570 地区役員紹介



地区研修委員長
坂本 元彦 (富士見)

研修委員会は、細井保雄ガバナーを全力で支えると共に地区ロータリアンのための研修の充実を図っていきます。皆様のご理解とご協力を願ひ致します。



地区戦略計画委員長
鈴木 秀憲 (吹上)

国際ロータリーの戦略計画を会員の皆様へわかり易くお伝えすると共に、地区の中・長期計画を策定します。



地区記念誌委員長
真下 和男 (東松山)

役割は私の職業を背景とした監査等ですが、地区誌の発刊を会員の協力で成し遂げます。



ロータリーの友地区代表委員
大澤 衛 (朝霞キャロット)

三大義務のひとつに「ロータリー誌の購読」とあります。ぜひ、次年度は皆様方のご投稿をご期待申し上げます。



危機管理委員長
矢部 喜明 (熊谷南)

何事もないのが一番の委員会ですが、平時からの準備、研修も充実させたいと思います。

クラブ奉仕部門



RI委員長
田代 充雄 (熊谷西)

会員各位のファシリテーションスキルをアップして頂けるよう頑張ります。



On To Toronto 委員長
前澤 忠 (行田さくら)

来年の世界大会はカナダのトロントです。ガバナーズナイト一緒に盛り上がりましょう！



マイロータリー推薦特別委員長
五十幡 和彦 (行田さくら)

地区目標であるRI会長賞を各クラブが受賞されるよう、登録のお手伝いを致します。



クラブ奉仕部門委員長
水村 雅啓 (入間)

増強目標を達成し、ロータリーの活躍が知れ渡る。そんな一年間であるよう頑張ります！



会員増強委員長
金井 福則 (本庄)

会員増強とは、増は増員、強は強化でロータリアンの意識の高揚と向上を図る事です。

クラブ奉仕部門



公共イメージ委員長
岡部 みゆき (坂戸さつき)
全てのロータリアン一人ひとりが輝く。それこそが公共イメージアップです。



職業奉仕部門委員長
武田 哲 (深谷東)

ロータリーの奉仕、その源泉のシェルドンを学び、職業奉仕を皆で理解する1年にします。



職業奉仕委員長
内山 明夫 (東松山むさし)

今年度も「ロータリーの奉仕理念」の研鑽と「職業奉仕の新たな実践」に向けて頑張ります！



高校生社会体験活動支援委員長
五十嵐 敦子 (本庄)

今年度も多くの会員事業所で高校生の就労体験を受け入れて頂きますようお願い申し上げます。



社会奉仕部門委員長
齋藤 栄作 (入間)

ロータリー戦略計画3つの優先項目を意識した「行動の伴った社会奉仕活動」をアシストします。

職業奉仕部門

社会奉仕部門

ロータリー財団部門


**奨学奉友・平和フェロー委員長
福山 健朗 (川崎小江戸)**

これは奨学奉友委員会でしたが、今年度から平和フェローを追加した委員会になりました。皆様方からの留学、フェロー希望の方のご推薦をお願い致します。


**資金管理委員長
齊藤 勇司 (鶴ヶ島)**

財団の提供する補助金について、責任を持って管理、監督する責務を負っています。


**ロータリー米山記念奨学部門委員長
島崎 義春(行田さくら)**

ロータリー米山記念奨学部門、部門委員長の島崎です。一年間よろしくお願い致します。


**ロータリー米山記念奨学推進委員長
米山 真澄 (東松山)**

本年度も更に一人でも多くの方々にご理解戴きご協力賜りますようお願い申し上げます。


**ロータリー米山記念奨学奉友委員長
田久保 眞理子 (熊谷)**

今年の奨学生は 16 名ですが、全員が元気で素晴らしい研究をなさって、日本と母国の架け橋になるように支援していきます。

地区幹事および副幹事紹介


地区幹事 新井 啓介 (行田さくら)

2009～2010 年度行田さくら RC 会長後、地区社会奉仕部門に出向し、中井年度、坂本年度は、社会奉仕部門委員長を務め、高梅年度、前嶋年度は、地区戦略委員を務めました。ガバナーにより選任される地区幹事は、「ロータリーに精通しかつ地区会合の経験も豊富なロータリアンで、地区会合の準備、適切な書簡処理、諸地区会合の議事録の編集、諸種の記録保存等の日常の管理事務の面でガバナーを補佐できる者でなければならない」と(ロータリー情報マニュアル)にはありますが、私他、12 名の副幹事と共に、細井ガバナーに出来得る限り協力していきたいと思っています。さらに、会計の役職も頂いているので、地区会計業務もしっかり行っていきたいと思っています。また、地区事務所の管理運営も職員と共に 1 年間取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

備、適切な書簡処理、諸地区会合の議事録の編集、諸種の記録保存等の日常の管理事務の面でガバナーを補佐できる者でなければならない」と(ロータリー情報マニュアル)にはありますが、私他、12 名の副幹事と共に、細井ガバナーに出来得る限り協力していきたいと思っています。さらに、会計の役職も頂いているので、地区会計業務もしっかり行っていきたいと思っています。また、地区事務所の管理運営も職員と共に 1 年間取り組んで参りますのでよろしくお願い致します。

副幹事


**矢澤 大和
(行田さくら)**

**田邊 弘司
(行田さくら)**

**橋本 恭一
(行田さくら)**

**田島 博夫
(行田さくら)**

**島崎 義春
(行田さくら)**

**倉持 成一郎
(行田さくら)**

**半田 太
(行田さくら)**

**阿部 秀二郎
(行田さくら)**

**五十幡 和彦
(行田さくら)**

**時田 忠彦
(行田さくら)**

**川野 健人
(行田さくら)**

社会奉仕部門



地域社会奉仕委員長
西澤 長次 (新狭山)

公共イメージと認知度の向上につながる社会奉仕活動を地区ホームページに掲載し事例を紹介します。



アイバンク委員長
田村 宏 (川越西)

アイバンクへのご理解とご協力をお願い致します。「献眼は人生最後の奉仕です」



世界遺産・有形文化遺産登録推進委員長
田中 利幸 (行田さくら)

さきたま古墳群世界遺産推進シンポジウムを、9月9日(土)午後2:30より、「みらい」で行います。



ブライダル委員長
小澤 政治 (東松山むさし)

ブライダルパーティ等を主催して、婚活活動に奉仕しております。希望者のご推薦をお願い致します。



国際奉仕部門委員長
梅澤 茂 (深谷ノース)

細井 G 年度の国際奉仕部門委員長を務めます梅澤茂です。一年間宜しくお願い致します。

国際奉仕部門



国際支援委員長
田島 博夫 (行田さくら)

国際支援委員会は「世界寺子屋運動」、「環境保全活動」と「委員会親睦」が活動の柱です。



国際交流委員長
林 廣雄 (志木)

40年続く日豪の若者達の国際交流は世界理解、親善、平和を推進するRI奉仕活動です。



青少年奉仕部門委員長
宮原 克平 (志木)

青少年部門委員長の宮原です。新企画を各委員会で練っています。細井年度をお楽しみに。



アクト委員長
坂口 孝 (川越)

今年度より、アクト委員長を拝命致しました。地区の皆様のご協力を宜しくお願い致します。



青少年交換委員長
吉田 真人 (深谷)

青少年交換を理解していただくため、本年は帰国学生(ローテックス)をクラブ例会の卓話にようんでいただきたいと思います。又この事業に関心のある若いロータリアンの参加をお待ちしておりますので、宜しくお願い致します。

青少年奉仕部門

青少年奉仕部門



ライラ委員長
國分 学 (志木)

未来のロータリーを支えるのは若者です。各クラブで地域の若者との交流の場を作りましょう。



ロータリー財団委員長
茂木 聡 (本庄)

ロータリー財団は私達一人ひとりのものです。"DOING GOOD IN THE WORLD"



ポリオプラス委員長
中山 正明 (東松山)

今年度ポリオプラスはRIの最優先目標とされています。会員の皆様と共にその理念を体し、ポリオ撲滅に向けて注力したいと思っています。



資金推進委員長
笹木 弘治 (川越)

R 財団恒久寄金へのクラブ寄付が例年と違い30ドルに増えます。宜しくお願いします。



補助金委員長
村田 貴紀 (本庄南)

地区補助金・グローバル補助金は、各クラブが地域に対して奉仕活動を最もアピールできるプロジェクトであります。一年間宜しくお願い致します。

ロータリー財団部門

地区大会役員



大会会長
清水 孝男
(行田さくら)



実行委員長
矢澤 大和
(行田さくら)



副実行委員長
阿部 秀二郎
(行田さくら)



副実行委員長
島崎 義春
(行田さくら)



副実行委員長
田島 博夫
(行田さくら)

表彰 財団表彰



ベネファクター
荻野 皓一郎
(所沢)



マルチプル・ボール・ハリス・フェロー
小原 茂
(新狭山)



ボール・ハリス・フェロー
中島 卓也
(深谷東)



メジャードナー
坂本 元彦
(富士見)
[ボール・ハリス・ソサエティ]



メジャードナー
松本 仙太郎
(富士見)
[ボール・ハリス・ソサエティ]

米山表彰



米山功労者 (16 回目)
小原 茂
(新狭山)



米山功労者 (8 回目)
野原 正二郎
(川越西)

訃報



岡戸 敬臣様(羽生)

2017 年 5 月 8 日、ご逝去されました。
謹んで哀悼の意を表し、心からご冥
福をお祈り申し上げます。

享年 73 歳

ロータリー歴：
平成 19 年 1 月 9 日入会(在籍 10 年)

新入会員



清水 正幸
(所沢)

埼玉りそな銀行
所沢支店 支店長
紹介者：荻野 皓一郎
／深田 繁／池田 安弘
[2017.5.23 入会]



立花 利晃
(所沢)

大和証券㈱
所沢支店 支店長
紹介者：大館 則夫
[2017.5.30 入会]



栗原 雄一
(川越)

三光建設㈱
代表取締役
紹介者：牛窪 佐太郎
／小高 章
[2017.4.25 入会]



上田 剛
(川越)

㈱ジェイコム北関東
川越局 局長
紹介者：牛窪 佐太郎
／宇津木 清
[2017.4.25 入会]



桑原 秀恵
(川越)

㈱武蔵野銀行
川越支店 支店長
紹介者：相原 茂吉
／西澤 堅
[2017.5.23 入会]

新入会員



石川 浩一

(東松山むさし)

株式会社石川工務店
代表取締役

紹介者：鯨井美智子
[2017.5.18 入会]



清水 龍男

(行田)

株式会社清水アーネット
代表取締役 社長

紹介者：倉持 好二郎
／大谷 純一
[2017.4.25 入会]



宮本 伸子

(行田さくら)

ものづくり大学
課長

紹介者：田島 博夫
／五十幡 和彦
[2017.4.25 入会]



松本 猛

(行田さくら)

松本猛公認会計士・
税理士事務所 代表

紹介者：田島 博夫
／五十幡 和彦
[2017.5.30 入会]

5月度 出席率および会員数報告

クラブ名	別 会 数	出席率 (%)		会 員 数 (人)									
		5 月	通算	年初	5 月末	5 月 入会数	5 月 退会者	本年度 入会者	本年度 退会者	5 月度 純増数	本年度 純増数	女性 会員	
第1グループ	川 越	4 71.42	78.54	89	93	2	0	10	6	2	4	0	0
	東 松 山	4 79.70	82.14	26	26	0	0	0	0	0	0	1	1
	小 川	3 76.18	74.80	8	8	0	0	0	0	0	0	1	1
	坂 戸	3 81.80	85.19	29	30	1	1	2	1	0	1	1	1
	越 生 毛 呂	5 77.40	73.93	16	16	0	0	1	1	0	0	2	2
	川越小江戸	3 84.87	93.40	15	15	0	0	1	1	0	0	1	1
	川 越 西	3 87.50	77.26	14	17	0	0	3	0	0	3	0	0
	鶴ヶ島	3 80.00	87.55	30	31	0	0	1	0	0	1	3	3
	川越中央	5 73.06	76.63	32	30	0	0	0	2	0	-2	00	00
	坂戸さつき	2 73.90	78.32	18	28	0	0	8	0	0	8	4	4
	東松山むさし	2 93.42	91.83	39	42	1	0	3	0	1	3	6	6
合 計 (11RC)		37 80.84	81.78	316	334	4	1	29	11	3	18	19	19
第2グループ	朝 霞	2 95.03	93.94	31	30	0	0	0	1	0	-1	0	0
	志 木	4 96.96	94.41	45	47	0	0	5	3	0	2	0	0
	富 士 見	3 90.37	85.75	47	47	0	0	1	1	0	0	0	0
	新 座	3 79.71	84.57	30	28	0	0	1	3	0	-2	2	2
	和 光	4 75.00	86.90	7	7	0	0	0	0	0	0	3	3
	習志野キャロット	4 85.71	85.44	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0
	志木藤瀬川	2 80.00	84.93	10	10	0	0	0	0	0	0	4	4
	新座こぶし	4 76.90	80.53	12	13	1	0	1	0	1	1	1	1
	合 計 (8RC)	28 84.96	87.06	196	196	1	0	8	8	1	0	10	10
第3グループ	入 間	3 77.20	78.97	42	44	0	0	3	1	0	2	2	2
	所 沢	4 82.99	73.44	55	58	2	0	8	5	2	3	4	4
	飯 能	4 94.90	90.72	54	58	0	0	4	0	0	4	0	0
	新 所 沢	2 90.48	90.81	19	22	0	0	3	0	0	3	1	1
	日 高	4 76.04	79.53	17	18	0	0	1	0	0	1	2	2
	所 沢 西	4 95.40	91.02	27	29	0	0	3	1	0	2	2	2
	新 狭 山	4 81.88	78.50	14	16	1	0	6	4	1	2	0	0
	所 沢 東	3 89.00	89.26	38	41	0	1	4	1	-1	3	3	3
	入 間 南	3 88.91	70.39	40	41	0	0	3	2	0	1	0	0
	所沢中央	5 93.00	94.34	29	27	0	0	0	2	0	-2	3	3
	狭山中央	4 83.87	78.03	35	32	0	0	0	3	0	-3	7	7
合 計 (11RC)		40 84.88	83.16	370	388	3	1	35	19	2	16	24	24
第4グループ	深 谷	4 86.90	87.95	57	54	0	0	0	3	0	-3	11	11
	本 庄	3 89.60	77.90	72	72	0	0	2	2	0	0	4	4
	秩 父	4 79.90	76.82	52	55	1	0	6	3	1	3	1	1
	寄 居	3 85.18	86.45	27	27	0	0	1	1	0	0	0	0
	児 玉	2 83.30	83.82	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0
	岡 部	3 87.56	86.32	15	15	0	0	0	0	0	0	2	2
	深 谷 東	3 85.07	86.72	69	69	0	0	0	0	0	0	0	0
	川 本	3 72.00	74.73	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	皆野・長瀬	3 80.60	79.31	12	12	0	0	0	0	0	00	00	00
	本 庄 南	3 89.83	74.50	14	14	0	1	2	2	-1	0	0	0
	深谷ノース	4 91.43	87.55	33	35	0	0	2	0	0	2	1	1
合 計 (11RC)		35 79.22	78.37	386	368	1	1	13	11	0	2	19	19
第5グループ	熊 谷	3 65.46	74.30	88	89	0	0	6	5	0	1	4	4
	行 田	2 70.00	72.64	60	68	0	0	11	3	0	8	5	5
	羽 生	4 71.05	70.97	47	48	0	1	2	1	-1	1	4	4
	加 須	3 95.06	77.81	28	30	0	0	3	1	0	2	0	0
	熊 谷 西	3 70.80	71.28	12	12	0	0	0	0	0	0	0	0
	行田さくら	4 59.20	68.03	41	49	1	0	8	0	1	8	2	2
	熊 谷 東	3 62.22	62.47	28	30	0	0	3	1	0	2	2	2
	吹 上	4 81.50	90.84	11	11	0	0	0	0	0	0	0	0
	熊谷藤原	4 85.00	88.60	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0
	熊 谷 南	3 62.50	52.47	19	20	0	0	1	0	0	1	1	1
合 計 (10RC)		34 72.28	72.94	359	382	1	1	34	11	0	23	18	18

総グループの合計 (51RC)

出席率 (%)		上段・51クラブ男性会員数 (人) / 下段・女性会員数									
5 月	通算	年初	5 月末	5 月 入会数	5 月 退会者	本年度 入会者	本年度 退会者	5 月度 純増数	本年度 純増数		
80.33	80.44	1517	1576	9	4	113	54	5	59		
		90	90	1	0	6	6	1	00		
会員数・男女合計		1607	1666	10	4	119	60	6	59		

Schedule

ガバナー公式訪問

7月

8月

18 火	川越 RC	26 水	寄居 RC
19 水	志木 RC	27 木	行田 RC
20 木	本庄 RC	28 金	熊谷 RC
21 金	深谷東 RC	31 月	新狭山 RC
24 月	川越中央 RC		

1 火	深谷 RC	23 水	岡部 RC
2 水	鶴ヶ島 RC	24 木	坂戸 RC
3 木	入間 RC	28 月	朝霞キャロット RC
7 月	深谷ノース RC	29 火	吹上 RC
9 水	新座こぶし RC	30 水	飯能・日高 RC 合同
21 月	本庄南 RC	31 木	皆野・長瀬 RC

■ 7・8月のスケジュール

7月

- 1 土 2017-18年度ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
- 2 日 RI第2570地区 年度初め地区役員合同会議
- 9 日 クラブ奉仕部門 公共イメージフォーラム (プレスリリース)
- 16 日 R米山記念奨学部門 部門セミナー及びカウンセラー会議
- 30 日 青少年奉仕部門 カウンセラー会議

- プリンスホテル高輪
- 紫雲閣
- 紫雲閣
- 紫雲閣
- 国立女性教育会館

8月

- 10 木 青少年奉仕部門 インターアクト年次大会
- 14・15 火 R米山記念奨学部門 秩父音頭祭り参加
- 19 土 職業奉仕部門 部門セミナー
- 26 土 社会奉仕部門 部門セミナー
- 27 日 青少年奉仕部門 部門セミナー
- 27 日 47期青少年交換開講式+第1回オリエンテーション

- サンアゼリア 小ホール
- 皆野町まつり広場
- 紫雲閣
- 紫雲閣
- 紫雲閣
- 紫雲閣

表紙写真 古代蓮公園の蓮「甲斐姫」

1400～3000年前の古代蓮「行田蓮」とアメリカキバスをかけ合わせて創られた蓮の新種です。行田市民が愛してやまない忍城のヒロイン甲斐姫の名がつけられました。甲斐姫は豊臣秀吉小田原攻めの際の石田三成による忍城水攻めに抗し、小桜威の鎧をまとい城中より打って出て戦況を好転させました。その後、秀吉の側室となり豊臣氏滅亡ののちも秀頼公の遺児天秀尼を守り、共に縁切寺で有名な鎌倉の東慶寺を中興しました。～山名美和子「甲斐姫物語」参照

蓮は一億年以上前に北極付近に生まれ、ユーラシア大陸とアメリカ大陸の二方向に南下しました。その東洋ハスとアメリカハスが行田の地で時空を超えて出会い「甲斐姫」という美しい花を咲かせたのです。

表紙写真 提供：行田市 (副幹事 橋本恭一 記)

Rotary International District 2570

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信 7月号 vol.1

2017年7月1日発行

月信問い合わせ先：行田さくらロータリークラブ
E-mail s-rotary@tvq.ne.jp
TEL 048-564-3000



| 国際ロータリー 2570 地区 |

Rotary International District 2570

〒355-0028 埼玉県東松山市箭弓町 2-5-14 紫雲閣 3 階
TEL 0493-21-2570 / FAX 0493-21-2571
<https://www.rid2570.gr.jp>